



ひろくんに 心臓移植を

ひろくんの米国での心臓移植の実現と
無事帰国するまでに本人と家族を
支援するための必要な費用として
3億1千万円の募金にご協力お願い致します
※詳しくは裏面をご覧ください

ひろくんを救う会HP
<http://savehiro.com>

ひろくんを救う会



ホームページからも
振り込みできます

目標募金金額

3億1000万円

募金のお振込先

□座名は共通「ヒロクンヲスクウカイ」

三菱東京UFJ銀行	土浦支店	普通0281791	三井住友銀行	つくば支店	普通0406119
みずほ銀行	つくば支店	普通1225325	りそな銀行	土浦支店	普通1839643
筑波銀行	本店営業部	普通1265355	常陽銀行	土浦支店	普通2165160
東日本銀行	土浦支店	普通347240	ゆうちょ銀行 (ゆうちょ銀行から)	記号10610	番号 43446261
			ゆうちょ銀行 (他金融機関から)	〇六八支店	番号 4344626

※振込先名に「ヲ」が使えない場合は、代わりに「オ」を入力して下さい。

※他行からの振込や ATM・ネット振込の際に、上記口座名に続いて代表名が表示される場合があります。

その場合でも上記口座名で振込できるよう各金融機関に届出しております。

ひろくんを救う会事務局
代表 宮本裕一

〒300-0051 茨城県土浦市真鍋 6-1-25 2F TEL&FAX 029-826-8565
お問い合わせ受付時間：平日 10:00～16:00 (12/29～1/3 はお休みです)

※ひろくんを救う会として、各家庭を戸別訪問して募金のお願いに伺うことはありませんのでご注意ください。

■両親からのご挨拶

私たちの息子、啓^{ひろ}は現在「拡張型心筋症」という病気で東京大学医学部附属病院（東大病院）に入院しています。

2014年11月9日出生後すぐに心臓に異常が見つかり、地元の総合病院で治療を受けてきました。翌年の1月に東大病院で肺動脈を絞って、心室中隔欠損による心臓の負担を少なくする手術をしました。内科的治療で良くなる可能性

を求め、啓も懸命に頑張っていました。入退院を繰り返す日々が続きました。2016年8月に再び心不全を起こした際、もう治療を続けても良くなる見込みはなく、啓の心臓の限界が近づいていると診断されました。残された治療法がない為、子ども用の補助人工心臓（ベルリンハート社製、エクスコア）装着手術を受ける決断をしました。手術後は体調も落ち着いていますが、体に装置を付け機械に繋がれてほとんどベッド上で過ごすという不自由な状態です。補助人工心臓は、あくまで移植に至るまでの命を繋ぐ装置であり、啓が元気に普通の生活を送るためには、心臓移植以外に道はありません。

啓を助けるためには皆様のご厚意にすぎるよりありません。大変身勝手なお願いをしていることは重々承知しておりますが、啓が私たち家族と一緒に元気に暮らすことができるよう、ご協力、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

稲本 創・麗子

募金のお願い

2010年の臓器移植法の改正により、日本でも15歳未満からの臓器提供が可能になりましたが、幼児の心臓移植は6年間で4件のみであり、国内での移植の可能性は非常に低いのが現状です。補助人工心臓を着けての待機は常に感染症や血栓による脳梗塞、脳出血のリスクもあります。そんな中、啓くんの命をなんとかして助けたいと、ご両親は渡航による移植を決心されました。東大病院の先生をはじめとする多くの方々のご尽力により、アメリカのコロンビア大学病院で啓くんを受け入れていただくことが決まりました。アメリカでの心臓移植は健康保険や医療助成などのサポートはなく、全て自己負担となります。さらに啓くんは補助人工心臓を着けているため、専用機が必要で、渡航先での待機中も入院を余儀なくされます。そのため渡航・治療にかかる費用は3億円を超え、とても一般家庭で支払える金額ではありません。

そこで私たちは啓くんが心臓移植を受け、元気になってご家族と一緒に暮らせるよう「ひろくんを救う会」を立ち上げ、募金活動を行うことにしました。啓くんの命を救うため、誠に勝手ではありますが私たちは皆様のご厚意におすがりするしかありません。どうかこの状況をご理解いただき、温かいご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

「ひろくんを救う会」代表 宮本裕一

